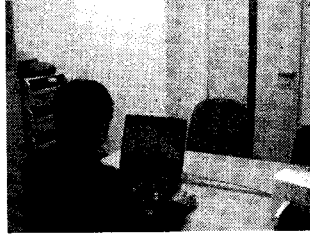


## 丸の内サテライト・オフィス

# インターン生受け入れも視野



サテライトオフィス内

9月、経済学研究科 サーチセンター（GBR）は、「丸の内サテライト・オフィス」を「丸ビル」（千代田区）内に設置し、官庁を中心に今年3月に設立から2カ月が過ぎ、現在は、オンラインジャーナルの出版を中心に、受託研究やコンサルティンク、セミナーなどの事業を行っている。同オフィスはNPO法人グローバルビジネスリ

サーチセンター（GBR）が運営している。GBRは、東京大学の教員を中心に今年3月に設立、オフィス運営を委託された。NPO法人では、法人格がない現在の大学では難しい契約締結などの法的行為もスムーズに行うことができる。同オフィス設立に携わった高橋伸夫教授は、「埼

玉大学や一橋大学など、サテライト・オフィスを持っている大学は他にもありますが、オフィスをNPO法人が運営する形式は、国立大学では初めて」と語る。

また、経済学研究科の「出城」として、他の機関との提携も容易になった。日経BP社と共同で、企業経営者や幹部を

対象とした本格的なエクゼクティブ・スクール「丸の内グローバル・キャンパス」を11月下旬からスタートさせるのを皮切りに、来年には、先端研と提携した「先端科学技術研修」の実施を計画する。同研修では、インターン生の受け入れも予定しているという。今後の活動について高橋教授は、「採算性にあまりとらわれず、実験的な活動を積極的に進めていきたい」としている。